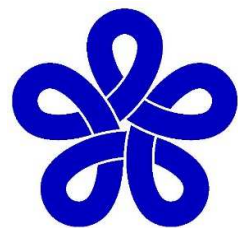


ひとりひとりの行動が  
福岡を救う。日本を救う。



# 知事定例記者会見



ひとりひとりの行動が  
福岡を救う。日本を救う。



福岡県に対する

# 「緊急事態宣言」が解除



新型コロナウイルスと向き合いながら、社会経済活動のレベルを上げていく、元の生活に戻っていくためのスタート。

第2波が襲った例もある。一人一人が、より一層、気を引き締め、自分、家族と社会を守る行動が必要。

県民、事業者の皆様に、次の取組みをお願いする。



# 外出の自粛

- 不要不急の外出を控える  
とりわけクラスターが発生している施設、  
「三密」のある場所への外出を避ける
- 緊急事態措置の対象都道府県をはじめ、県  
を越えての不要不急の移動は避ける

ひとりひとりの行動が  
福岡を救う。日本を救う。



# 新しい生活様式の実践

## ■ 感染防止の3つの基本である

①身体的距離の確保

②マスクの着用

③手洗い など、

感染拡大を予防する「**新しい生活様式**」を実践



# 催物(イベント等)の開催

- イベントの開催は、適切な感染防止対策を実施
- 全国的かつ大規模イベント等において、リスクへの対応が整わない場合は、主催者は、中止または延期など慎重な対応を行う

※適切な感染防止対策

入場者の制限や誘導、手指の消毒設備の設置、マスク着用、換気の実施



# 施設の休業等

- 国内においてクラスターが発生した施設に  
休業協力を要請(5月31日まで)

キャバレー、ナイトクラブ等の接待を伴う  
飲食店、バー、カラオケボックス、  
ライブハウス、スポーツジム、スポーツ教室



# 施設の休業等

- その他の飲食店をはじめとする施設については、開業する場合には、「四方を空けた席配置」、「客の入替時の適切な消毒や清掃」など施設類型ごとに示す適切な感染防止対策を確実に実施することが必要

ひとりひとりの行動が  
福岡を救う。日本を救う。



# 職場への出勤等

- 在宅勤務(テレワーク)、ローテーション勤務、時差出勤、自転車通勤など、人との接触を低減



ひとりひとりの行動が  
福岡を救う。日本を救う。



# 医療機関等への相談

- 感染を疑った時は、保健所へ電話で相談
- かかりつけ医に受診する時は、必ず事前に電話で相談



# 学校の再開について

## 1 県立学校

- 5月18日以降、準備が整った学校から分散登校開始
- 5月25日以降、順次、全面開校に移行
- 特別支援学校は、生徒等、通学の状況等に鑑み慎重に判断
- 感染者又は濃厚接触者と新たに判断された職員や生徒等が在籍している学校は、分散登校は開始しない

## 2 市町村立学校・私立学校

- 市町村立、私立学校については、県立学校の取組を参考としつつ、それぞれの実態に応じた適切な判断を要請



# 医療提供体制確保の準備に入るための指標

以下の4つの指標を基に、総合的に判断

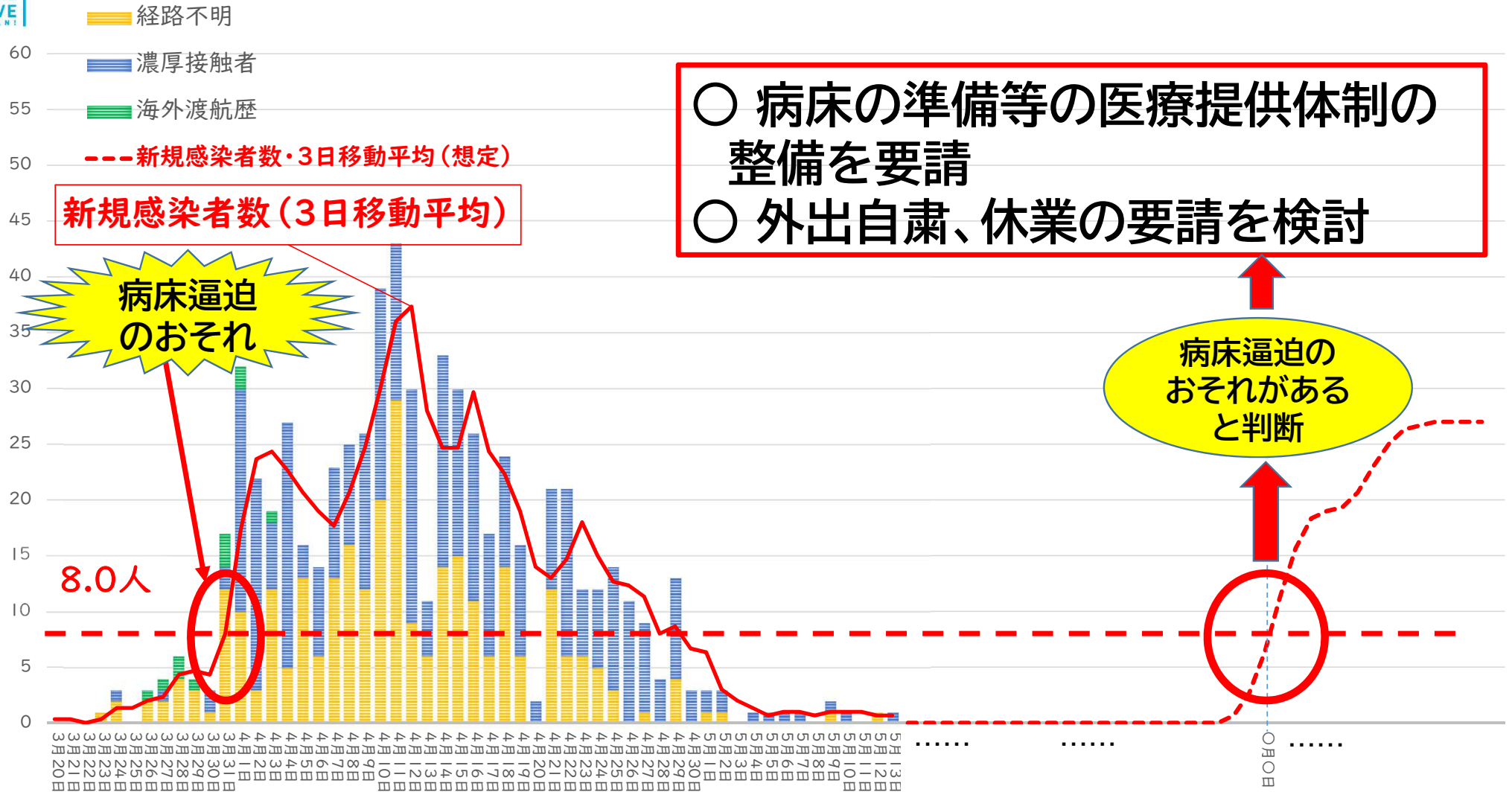
- ① 1日当たりの感染者が3日連続8人(3日移動平均)以上でかつ増加傾向にあること
- ② 直近3日間の感染経路不明者の割合が、いずれも50%以上
- ③ 病床稼働率50%以上
- ④ 重症病床稼働率50%以上



- 病床の準備等の医療提供体制の整備を要請
- 外出自粛、休業の要請を検討



# 医療提供体制確保の準備に入るための指標イメージ





# 「新しい生活様式」を実践しましょう

- ◇ 手洗い・消毒
- ◇ マスク着用
- ◇ 咳エチケット
- ◇ 三つの密を避けて過ごす
- ◇ 人と人との距離の確保

## 【食 事】

- ・ 対面ではなく横並びで
- ・ 持ち帰り、デリバリーも
- ・ 宴会は大皿、返杯を避ける

## 【買い物】

- ・ 少人数ですいた時間に
- ・ 電子決済の利用
- ・ レジでは前後にスペース

## 【仕事・通勤】

- ・ テレワーク、時差出勤
- ・ オンライン会議
- ・ 徒歩や自転車通勤

## 【娯楽・スポーツ】

- ・ 公園はすいた時間、場所で
- ・ ジョギングは少人数で
- ・ 筋トレは自宅で動画を活用

ひとりひとりの行動が  
福岡を救う。日本を救う。

